

■コメント

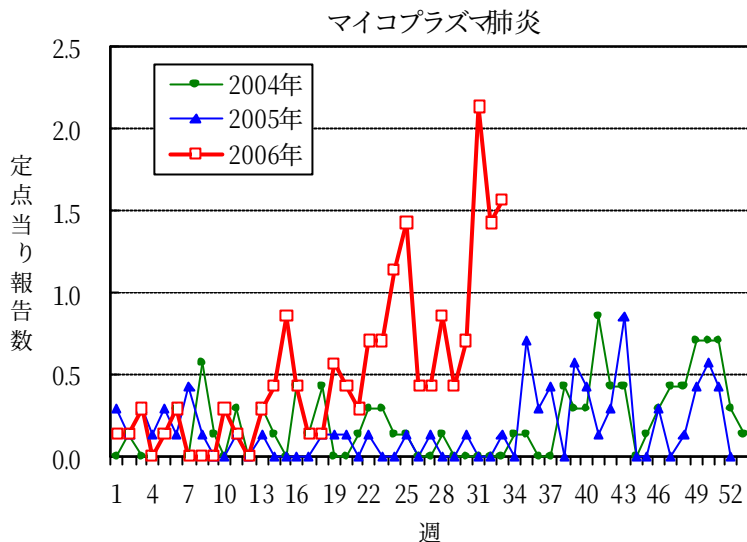
1. マイコプラズマ肺炎

11人(定点当り1.57人)報告されており、例年同時期と比べて多い状態が続いています。

例年、秋季から冬季にかけて多くなる傾向にあり、今後の動向に注意が必要です。

2. 感染性胃腸炎

定点当り3.13人とやや減少していますが、例年同時期と比べてやや多くなっています。



■5類感染症報告状況(定点把握対象分)

疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号	疾患名	報告数	定点当り	平均過去5年(注1)	発生記号
インフルエンザ(注2)	-	-	-		麻疹(注3)	-	-	-	
咽頭結膜熱	7	0.29	0.44		流行性耳下腺炎	6	0.25	0.76	
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	15	0.63	0.43		RSウイルス感染症	-	-		
感染性胃腸炎	75	3.13	2.18		急性出血性結膜炎	-	-	0.03	
水痘	7	0.29	0.51		流行性角結膜炎	9	1.13	1.00	
手足口病	4	0.17	0.72		細菌性髄膜炎	-	-	-	
伝染性紅斑	7	0.29	0.17		無菌性髄膜炎	-	-	0.46	
突発性麻疹	21	0.88	0.76		マイコプラズマ肺炎	11	1.57	0.20	
百日咳	-	-	0.02		クラミジア肺炎(注4)	-	-	-	
風しん	-	-	0.01		成人麻疹	-	-	-	
ヘルパンギーナ	8	0.33	1.05						

急増減	↑	↓	前週と比較しておおむね1.2以上の増減
増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.15～2の増減
微増減	↗	↘	前週と比較しておおむね1.1～1.5の増減
横ばい	→		ほとんど増減なし

報告数が少ないなど、傾向の判断が不適切と思われるものについては、発生記号を記載していません。

インフルエンザ定点数(小児科定点を含む)	37
小児科定点数	24
眼科定点数	8
基幹定点数	7

(注1) 過去5年間の同時期平均(定点当り)

(注2) 高病原性鳥インフルエンザを除く

(注3) 成人麻疹を除く

(注4) オウム病を除く

■1類～5類感染症報告状況(全数把握対象分)

類型	疾患名	報告数	累積	備考
3	腸管出血性大腸菌感染症	2	17	男性(10歳代)・O157、女性(10歳未満)・O145

■ 5類感染症報告状況の推移 定点把握対象分)

			インフルエンザ (注1)	A群溶血性レンサ 球菌咽頭炎	感染性胃腸炎	水痘	手足口病	伝染性紅斑	突発性発しん	百日咳	風しん	ヘルパンギナ	麻しん (注2)	流行性耳下腺炎	RSウイルス 感染症	急性出血性結膜炎	流行性角結膜炎	細菌性髄膜炎	無菌性髄膜炎	マイコプラズマ 肺炎	クラミジア肺炎 (注3)	成人麻しん	
報告数	広島市	第29週	-	12	19	87	27	7	11	15	-	1	57	-	10	-	1	10	-	4	3	-	-
		第30週	1	5	26	78	24	9	19	16	1	-	46	-	14	-	2	15	-	8	5	-	-
		第31週	-	9	25	85	19	12	14	14	-	-	27	1	11	-	-	10	-	6	15	-	-
		第32週	-	14	13	98	11	6	14	15	2	-	25	-	12	1	-	11	-	2	10	-	-
		第33週	-	7	15	75	7	4	7	21	-	-	8	-	6	-	-	9	-	-	11	-	-
定点当り	広島市	第29週	-	0.50	0.79	3.63	1.13	0.29	0.46	0.63	-	0.04	2.38	-	0.42	-	0.13	1.25	-	0.57	0.43	-	-
		第30週	0.03	0.21	1.08	3.25	1.00	0.38	0.79	0.67	0.04	-	1.92	-	0.58	-	0.25	1.88	-	1.14	0.71	-	-
		第31週	-	0.38	1.04	3.54	0.79	0.50	0.58	0.58	-	-	1.13	0.04	0.46	-	-	1.25	-	0.86	2.14	-	-
		第32週	-	0.64	0.59	4.45	0.50	0.27	0.64	0.68	0.09	-	1.14	-	0.55	0.05	-	1.57	-	0.29	1.43	-	-
		第33週	-	0.29	0.63	3.13	0.29	0.17	0.29	0.88	-	-	0.33	-	0.25	-	-	1.13	-	-	1.57	-	-
	全国	第31週	0.05	1.13	0.82	2.76	1.10	1.68	0.45	0.82	0.01	-	1.85	0.01	1.59	-	0.03	1.31	0.02	0.16	0.41	-	-
		第32週	0.02	1.01	0.70	2.49	0.78	1.35	0.35	0.75	0.01	0.01	1.22	0.01	1.42	-	0.02	1.12	0.02	0.12	0.45	0.01	-

注1)高病原性鳥インフルエンザを除く 注2)成人麻しんを除く 注3)オウム病を除く

■ 5類感染症報告状況の推移 (STD 性感染症) 基幹定点月単位報告分)

報告数	広島市	6月 7月	STD 性感染症) 定点												基幹定点								
			性器クラミジア 感染症			性器ヘルペス ウイルス感染症			尖圭コンジローマ			淋菌感染症			メチシリン耐性黄色 ブドウ球菌感染症			ペニシリン耐性 肺炎球菌感染症			薬剤耐性 緑膿菌感染症		
			総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女	総数	男	女
報告数	広島市	6月	12	9	3	5	5	0	2	2	0	11	10	1	56	33	23	6	2	4	1	1	0
		7月	9	9	0	4	4	0	4	3	1	7	7	0	44	35	9	4	2	2	1	1	0
定点 当り	広島市	6月	1.33	1.00	0.33	0.56	0.56	0.00	0.22	0.22	0.00	1.22	1.11	0.11	8.00	4.71	3.29	0.86	0.29	0.57	0.14	0.14	0.00
		7月	1.00	1.00	0.00	0.44	0.44	0.00	0.44	0.33	0.11	0.78	0.78	0.00	6.29	5.00	1.29	0.57	0.29	0.29	0.14	0.14	0.00
	全国	7月	2.95	1.29	1.66	1.00	0.44	0.57	0.59	0.31	0.28	1.12	0.88	0.24	4.33	2.76	1.56	0.75	0.46	0.30	0.15	0.11	0.04

定点数 STD定点 9 基幹定点 7

■ 新たに判明した病原体検査結果

診断名	患者 年齢	性別	発症 年月日	検査材料	検出病原体
感染性胃腸炎	7	男	2006/07/10	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
細菌性髄膜炎	0	女	2006/07/01	糞便	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	6	男	2006/07/02	糞便	エコーウイルス18型
無菌性髄膜炎	0	女	2006/07/05	糞便	エコーウイルス18型
急性咽頭炎	0	女	2006/07/06	糞便	パレコウイルス
不詳	0	女	2006/07/05	咽頭拭い液 糞便	エコーウイルス18型
不詳	0	男	2006/07/07	糞便	パレコウイルス
不詳	0	女	2006/07/08	咽頭拭い液 糞便 鼻汁(拭い液)	パレコウイルス
不詳	0	女	2006/07/13	咽頭拭い液	エコーウイルス18型
不詳	0	男	2006/07/14	髄液	パレコウイルス
不明熱	0	女	2006/07/09	糞便	エコーウイルス18型

本週報は、速報性を重視していますので、今後調査などの結果に応じて若干の変更が生じることがあります。
なお、感染症情報の詳細についてはホームページでご覧いただけます。

URL <http://www.city.hiroshima.jp/shakai/eiken/center.html>

【問い合わせ先】

広島市感染症情報センター/広島市衛生研究所 〒733-8650 広島市西区商工センター四丁目1番2号
TEL(082)277-6575 FAX(082)277-5666 E-Mail eiken@city.hiroshima.jp

2006年第33週 8月14日～8月20日)